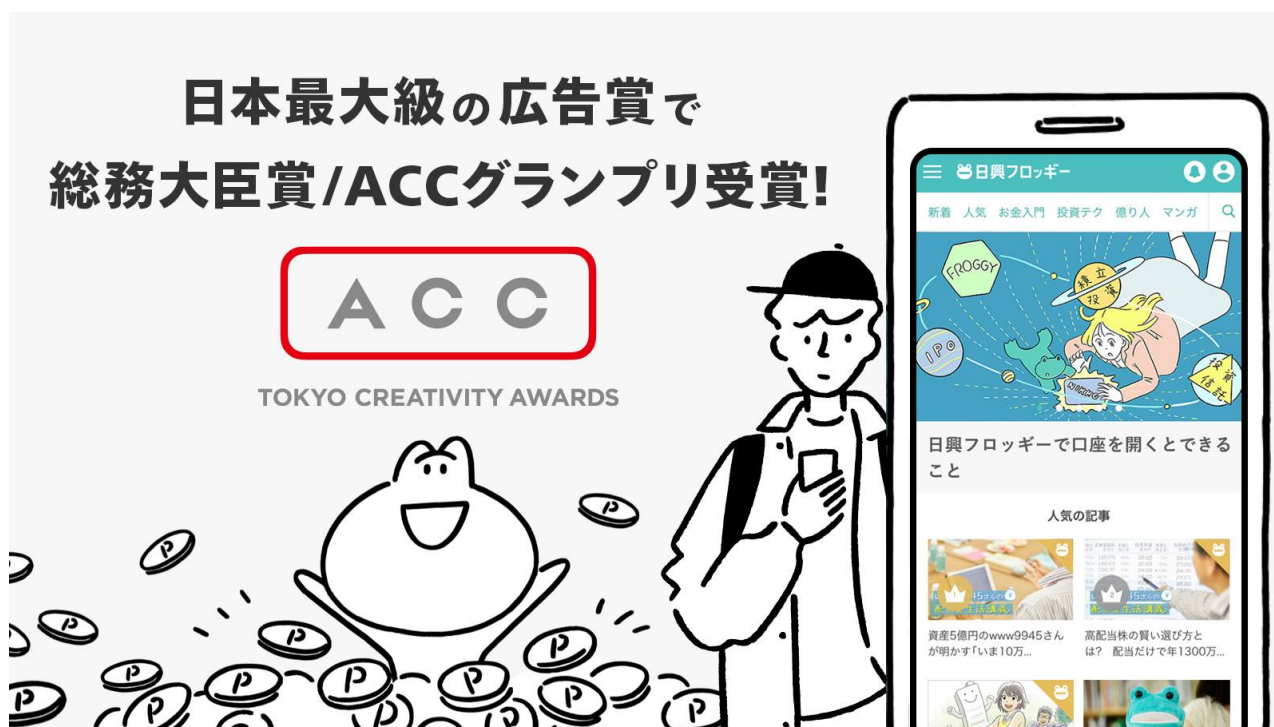


【NEWS RELEASE】

2020年11月5日

SMBC日興証券株式会社

日興フロッギー、日本最大級の広告賞 ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS で
 「総務大臣賞／ACCグランプリ」を含む4つの受賞
 ～グランプリおよび複数受賞は投資サービスで初～



2020年11月で4周年を迎えた、SMBC日興証券株式会社の投資サービスである日興フロッギーは、一般社団法人 ACC^{※1}(英文名: All Japan Confederation of Creativity、所在地: 東京都港区、理事長: 高田 坦史)が開催した「2020 60th ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」^{※2}(以下「ACC アワード」)で、「ブランデッド・コミュニケーション部門:A カテゴリー」での「総務大臣賞／ACC グランプリ」をはじめ、3部門で4つの賞を獲得しました。これは、投資サービスとして初の事例です。

日本最大級の広告賞として知られている ACC アワードは、今回で60回目となり、応募総数は2,431件となりました。「総務大臣賞／ACC グランプリ」を受賞した「ブランデッド・コミュニケーション部門:A カテゴリー」は、デジタルテクノロジーを活用したデザインと優れた顧客体験(ユーザーエクスペリエンス)、そしてそれを支えるアイデアやクリエイティビティを評価するカテゴリーです。今回、「記事からそのまま株が買える」という新しい投資体験のアイデアと、利用しやすいサービス設計が評価され、グランプリ受賞に至りました。

また、日本経済新聞社が実施した第69回日経広告賞においては、今年4月の広告で「第12回日経ヴェリタス広告賞」の大賞も受賞いたしました。新型コロナウイルスの感染流行に伴い「ステイホームが呼びかけられた大型連休直前の掲載であったことから、日経ヴェリタス読者が家族(子供たち)と『株デビュー』を話題にしてほしい、そんな意図を感じることができる凝った作品」という講評をいただいております。

 いっしょに、明日のこと。
 Share the Future

日興フロッギーは、2016年11月に投資とお金に関する情報メディアとしてサービスを開始して以来、「記事からそのまま株が買える」のコンセプトの通り、合計1,300本以上のオリジナル記事を公開し、1,000銘柄以上を紹介してまいりました。これまでに100名以上の投資家・経営者・お金のプロのインタビューも掲載しており、記事から多くの投資が生まれています。

この度、日興フロッギーがACCアワードの「総務大臣賞／ACCグランプリ」および日経広告賞の「第12回日経ヴェリタス広告賞」の大賞を受賞したこと、サービス開始から4周年を迎えたことを記念し、2020年11月9日(月)より、「日興フロッギー4周年記念キャンペーン」を実施いたします。キャンペーンの詳細につきましては、次ページをご参照ください。

当社は、この度の受賞を励みとし、今後もお客さまニーズに沿った様々な機能を日興フロッギーに実装させていくことで、これからの日本をつくっていく人々が、投資家として成長しながら資産を形成していくことをサポートしていきます。

【ACCアワード受賞一覧】

■ブランデッド・コミュニケーション部門

A カテゴリー(デジタル・エクスペリエンス):総務大臣賞／ACCグランプリ

B カテゴリー(プロモーション／アクティベーション):ACCシルバー

■マーケティング・エフェクティブネス部門:ACCゴールド

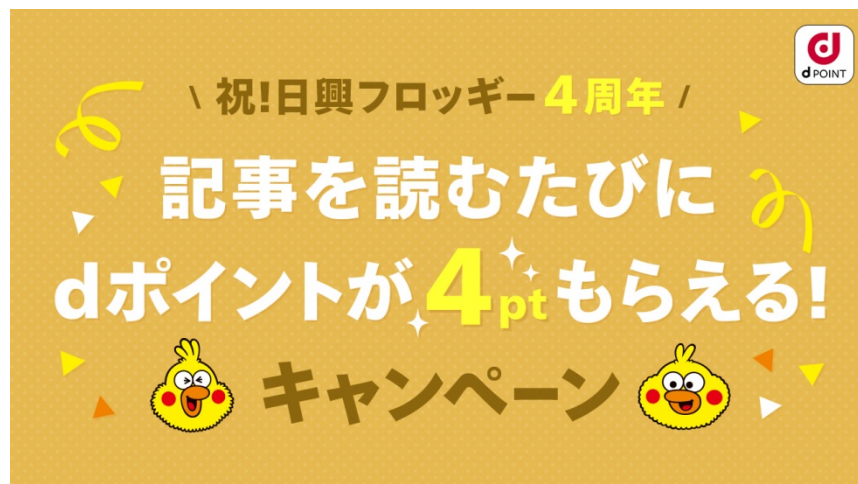
■デザイン部門:ACCブロンズ

【第69回日経広告賞】

■第12回日経ヴェリタス広告賞 大賞(2020年4月26日掲載広告)

【4周年記念キャンペーン概要】

ACC アワード、日経広告賞の受賞および日興フロッギー4周年を記念し、2020年11月9日(月)～11月30日(月)の期間、下記キャンペーンを実施いたします。



キャンペーン期間中に、最新記事および下記の指定記事をお読みいただいたユーザーに、通常 3pt プレゼントしている d ポイントを、4周年を記念して、【4pt】プレゼントいたします。読めば読むほど、投資のことを学べるだけでなく d ポイントもたまる、お得なキャンペーンです。

4pt 付与の対象となるシリーズ

- ・キャンペーン期間中に公開される新着記事
- ・4周年記念スペシャルコンテンツ
- ・なぜ売れ続ける？担当社員が語るあの企業の定番商品
- ・上場企業の社長に聞く！夢とお金の本質
- ・コロナ時代のニューノーマルをつくれ！
- ・リアル投資家列伝
- ・コロナショックに負けない！億り人緊急座談会
- ・もっと知りたい！SMBC日興証券でできること

キャンペーン期間中で、お一人様あたり最大 200pt までのプレゼントとなります。

ダイレクトコースで d アカウント連携されているお客さまが対象となります。

※1 一般社団法人 ACC は、よい CM の制作と放送の実現に寄与することを目的として、1960 年に日本広告主協会、日本民間放送連盟、日本広告業協会の 3 団体により「CM 合同研究会」を発足。2013 年に一般社団法人へと移行しました。広告主・広告会社・制作会社・メディアの 4 業種のメンバーを中心に構成され、業種の枠を超え、グローバルな視点から日本のクリエイティブの発展に貢献すべく活動しています。

※2 「2020 60th ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」は、テレビ、ラジオ CM の質的向上を目的に、1961 年より開催されてきた広告賞「ACC CM FESTIVAL」を前身とし、2017 年よりその枠を大きく広げ、あらゆる領域におけるクリエイティブを対象としたアワードにリニューアルしました。名実ともに、日本最大級のアワードとして広く認知されており、「総務大臣賞／ACC グランプリ」はクリエイティブにたずさわる人々の大きな目標となっています。ACC アワードおよび、受賞内容の詳細については、ACC アワードの公式サイトをご参照ください。

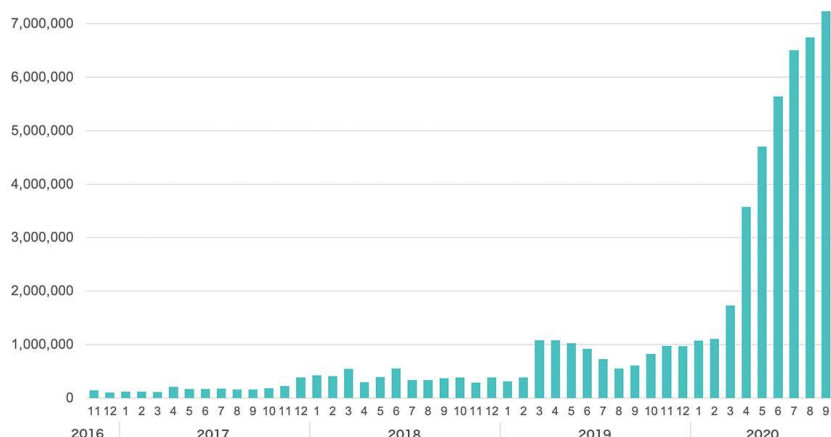
ACC アワード公式サイトはこちら → <http://www.acc-awards.com/>

以上

【日興フロッギーについて】

4周年を迎えた日興フロッギーは、2016年11月に投資とお金に関する情報メディアとしてサービスを開始しました。その後、2019年2月に記事から株を金額指定で買える取引機能を実装いたしました。そして2020年3月には株式会社NTTドコモと提携し、dポイントでも株式投資を可能にする「日興フロッギー+ docomo」のサービスを開始いたしました。100円/100ポイントから100万円以下までは買いの手数料ゼロで、記事からそのまま株が買える日本で初めての投資サービスです。現在は1,300本以上の記事を公開しており、月間700万PV・50万UUを達成し、サービス開始前と比べて、口座開設数は約7倍、取引件数は約5.4倍(2020年9月末時点)になっております。さらに、2020年10月1日より期間限定でスタートした「投資と消費の一体化・循環」を目指した新サービス「日興フロッギーボナチケ」もお客さまにご好評いただき、早速多くの方にご利用いただいております。

これまでのページビューの推移



日興フロッギーのサイトはこちら → <https://froggy.smbcnikko.co.jp/>

<留意事項>

「dアカウント」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。

「日興フロッギー+ docomo」は当社のサービスです。ご利用には当社ダイレクトコースの口座とdアカウントが必要になります。

日興フロッギーでお取引いただくキンカブ(金額・株数指定取引)(以下「キンカブ」)は、約定代金と別枠での手数料を徴収しない方式で行うお取引です。キンカブでお取引いただく際、100万円以下の買付はご負担いただくスプレッド(売買価格の差)はございませんが、売却は、始値よりも0.5%安い価格でお取引いただくことでスプレッドをご負担いただきます。また、100万円超の買付は始値よりも1%高い価格で、売却は1%安い価格でお取引いただくことでスプレッドをご負担いただきます。なお、約定いただく際の単価は、買付時は円未満切上げ、売却時は円未満切捨てとなります。始値とは、前場と後場それぞれの最初の取引で成立したときの株価をいいます。キンカブとは、東京証券取引所に上場している株式のうちSMBC日興証券株式会社が定める銘柄を対象に、「金額」もしくは「株数」を指定して100円から株式投資ができる、独自のサービスです。日興フロッギーでは、キンカブの金額指定取引がご利用いただけます。

株式投資には、株価の変動等により元本損失・元本超過損が生じる恐れがあります。投資にあたっては、契約締結前交付書面等の内容を十分にお読みください。

商号等: SMBC日興証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号

加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会